

朝夕が涼しく、秋らしい気候になってきました。秋晴れの日には空が高く気持ちがいいですから、少し遠くへ行楽などに出かけ、季節を満喫したいものです。今日の「木族の家通信」では、エコな家事や生活の楽しみ方のヒントをお届けします。



季節の住まい・暮らし方のヒント

冷蔵庫などの気になるニオイを撃退!

キッチンには、気になるニオイが発生しやすい場所。とくに冷蔵庫やレンジの中はニオイが付きやすく、気になります。食品が触れる場所なので、やさしい素材で脱臭しましょう。

冷蔵庫の中にお手製脱臭剤を

毎朝コーヒーを飲む方におすすめなのが、珈琲豆のカスで作る脱臭剤。豆の表面には、細かい穴がたくさんあいており、ニオイを吸着しやすい性質を持っています。珈琲を淹れた後に日陰で乾燥させ、布の袋に入れると完成。他にも重曹、余ったリンゴや食パンが脱臭剤として使えます。



電子レンジには柑橘類

レモンなどの柑橘類の皮に含まれる「リモネン」には、汚れやニオイを分解する働きがあります。皮を加熱するとレンジの中のニオイ消しになり、汚れがひどい部分は皮でこすると効果的です。



今日からできる・ちょっとエコ

秋の夜長をエコキャンドルで

この夏は節電の影響もあり、「キャンドルナイト」が話題になりました。キャンドルの光で食事をすると、いつもより家族との距離を近く感じるもの。秋の夜長を、キャンドルの光で過ごしてみてもいい。

廃油を使って、自作キャンドルを

「エコキャンドル」とは、使用した油で作るリサイクルキャンドルのこと。廃油と、廃油の5~10%の量の市販の凝固剤を鍋に入れ、熱します。溶けたところで火を止め、芯になるたこ糸をセットした瓶や紙コップに注ぎ、固まったら完成です。



カップを使って、さらに省スペースで

固まる前にアロマオイルを加えると、火を灯したときに香りも楽しめます。ゼラニウムやユーカリ、ペパーミントなど、虫よけ効果があるといわれているアロマオイルを使うと、一石二鳥です。

親子すまいかた教室

集まって暮らす街と建物のルール

監修 東京大学 野澤千絵さん

土地の使い方

建物にはいろいろな使い方があります。住まいは人が日々の生活を営むための、いちばん基本となる場所です。工場はいろいろなものを生産する場所で、大きな音をたてたり、危険なものを扱うところもあります。いろいろな使い方の違う建物をゴチャゴチャに混ぜて建ててしまうと、落ち着いた生活や活発な経済活動がやりにくくなります。そこで、地域ごとに建物の使い方や大きさを決めたルールがあるのです。そのルールを「用途地域(ようちいき)」とよび、大きく住居系、商業系、工業系の3つに分類されています。

例えば、住居系では、背の低い住宅を中心に建てられる低層住居専用地域、マンションなどの背の高い住宅が建てられる中高層住居専用地域などがあり、建ててもよい住まいが限られます。また商業系の商業地域には、飲食店やオフィス、劇場などの大きな商業施設が建てられます。工業系の工業専用地域では、住宅や商店などは建てられません。このようにして環境を守ったり、地域の発展を促しています。

建物の大きさ

建物の大きさをはかるために、いろいろなものさしが使われています。たとえば「建(けん)ぺい率」は、敷地の中で、建物が建っている部分が敷地のどのくらいの部分を占めるかを表すものです。つまり、建ぺい率が50%ということは、敷地の半分に建物が建っていることを示します。また、周辺の道路やお隣の建物の日当たりや風通しに大きな影響を与えないように、建物の各部分の高さを決める「斜線制限」や、建物の一番高い部分の

高さを決める「高さ制限」など、建物の「高さ」を決めるルールもあります。

更に、どれくらいのボリュームまで建物を建ててよいか(これを「容積率」といいます)を決めるルールもあります。こうしたルールは、その地域に適した環境を保ったり、道路や上下水道などの公共の施設とのバランスを保つために決められています。

建物の見た目

みなさんは、どんなまちを見て美しいと感じますか。感じがいいなと思ったり、素敵だなと思

うまちは、単に建物のかたちや大きさがそろっているだけではありませ

んね。建物ひとつひとつが単体で美しいだけでは、建物の集合体である「まち並」は美しくはなりません。反対に美しくないと思う原因はいくつかあります。

遠くからでも目立つ派手な看板があるとか、大

きさが周囲の建物と格段に違うものがあつたり、道路に電信柱がたくさん立っていて電線が縦横無尽に走っていたり、ゴミが散らかっていたら、とても美しいとは感じられません。

まちの見た目に関するルールは、その地域ごとにルールが違ってきます。たとえば、古い時代のまち並みを保ちたい場合には、外壁の仕上げや屋根の色を決めて、新しい建物でも古い建物になじむようにします。また、緑の多い住宅地にするため、道路と敷地の境は生け垣にしようというルールをつくることもあります。美しいまちをつくるためには、その場所、目的にあったルールをそれぞれにつくることが大切なのです。



高さのルール

現場実況中継

～ホームページで毎日更新中の「現場のようす」をピックアップ～

◇安曇野市 Gさま邸 (新築・9/14～16見学会)



完成見学会

たくさんのご来場ありがとうございました。

◇松本市里山辺 Nさま邸 (新築・9/21～23完成見学会)



完成見学会

たくさんのご来場ありがとうございました。

◇松川村東川原 Sさま邸 (新築・10/12～14見学会)



ペットドア取付

ネコちゃんの出入り口です♪

◇安曇野市豊科 Oさま邸 (新築・10/12～14見学会)



クロス下地

もうすぐ完成です。

◇松本市北深志 Mさま邸 (新築・来年1月完成予定)



上棟

お天気にも恵まれ、上棟が行われました。

◇松本市女鳥羽 Fさま邸 (新築・来年1月完成予定)



上棟

こちらも上棟が行われました。

日本の巨樹紹介

大樹からのエネルギーを求めて

No.21 寿昌梅

東京都日野市百草560 京王線百草園駅下車徒歩10分 推定樹齢:300年



都内でも有数の梅の名所として、若山牧水や徳富蘆花をはじめとした多くの文人たちに親しまれてきた京王百草園。2万6000㎡の園内には、80種800本の梅が紅白の美しい花を咲かせ、春を告げる風物詩となっていて、特に松連庵(しょうれんあん)前の「寿昌梅(じゅしょうばい)」は、樹齢300年を越すと言われる名木として有名です。また、一本の梅の木に白と紅の両方の花びらをつける品種「思いのまま」は、2月の最後から3月上旬付近に見頃を迎えます。早咲きの未開紅(ミカイコウ)から遅咲きの枝垂れ梅・藤牡丹(フジボタン)まで、京王百草園では梅まつり期間中、様々な梅が次々に花を咲かせます。この時期、早春の日差しを受けた園内は花の輝きも加わって一段と明るさを増し、高台から見た萱葺屋根の松連庵も紅白の梅に縁取られ、一昔前の美しい日本的な情緒が楽しめます。

10月	1 火	2 水	3 木	4 金	5 土	6 日	7 月	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日	21 月	22 火	23 水	24 木	25 金	26 土	27 日	28 月	29 火	30 水	31 木
2013年	仏滅	大安 地鎮上 棟吉日	赤口 三隣亡	先勝	先負	仏滅	大安	赤口	先勝 地鎮上 棟吉日	友引	先負 地鎮上 棟吉日	完成見学会同時開催 北安曇郡松川村 安曇野市豊科光		すまい りんく 発行日	友引	先負 地鎮上 棟吉日	仏滅	大安 三隣亡	赤口	先勝	友引	先負 上棟 吉日	仏滅	大安 地鎮上 棟吉日	赤口 上棟 吉日	先勝 地鎮祭 吉日	友引	先負	仏滅	大安 三隣亡	